

愛産研 ニュース

愛産研ニュース

平成20年6月10日発行

No.75

編集・発行

愛知県産業技術研究所 管理部

〒448-0013

刈谷市恩田町1丁目157番地1

TEL 0566(24)1841・FAX 0566(22)8033

URL <http://www.aichi-inst.jp/>

E-mail info@aichi-inst.jp

6月号
2008

今月の内容

トピックス

業務紹介及び技術紹介

- ・工業技術部 加工技術室の業務紹介について
 - ・センサの簡易的な信号処理システムについて
 - ・ELISA法によるアレルギー物質の検出について
 - ・炭化繊維を利用した廃水処理技術について
- お知らせ

〈トピックス〉

● 人と環境にやさしい素材に関する技術をもとに最新の衣料製品を共同開発しました

当研究所尾張繊維技術センターは、「人と環境にやさしい素材」に関する技術をもとに、財団法人一宮地場産業ファッションデザインセンター(以下、「FDC」と記す)と地元企業とにより最新の衣料製品を共同開発しました。

「環境素材に尾州の匠の技術を融合」をテーマとして、男性向けには、竹繊維を用いた上質感のある光沢繊維等16点を、女性向けには、和紙を原料とした糸を使用した和風で清涼感あふれる軽量織物等13点を試作しました。この開発品は、5月14日(水)から16日(金)までFDCで開催された「尾州テキスタイル・エキシビション」において展示されました。



● リサイクル原料100%、不焼成保水建材を開発しました

当研究所は、株式会社神清(本店高浜市)、独立行政法人産業技術総合研究所と共同で、ヒートアイランド対策に有効な保水建材を開発しました。

開発した建材には非常に多くの微細な孔が形成されており、1cm³当たり約0.4cm³の水分をため込むことができます。一般住宅のルーフバルコニー上に敷き詰め、晴れた夏の朝に打ち水をしたところ、未施工のルーフバルコニーと比べ、表面温度が最大で28℃低くなりました。5月23日(金)に当研究所常滑窯業技術センターにて、成果品の展示説明会が開催されました。



試作したヒートアイランド対策用保水建材

● 当研究所の安井所長が「日本セラミックス協会 功績賞」を受賞しました

社団法人日本セラミックス協会会員のうち、セラミックスの産業及び科学・技術の進歩発達に資し、学術研究及び技術上の業績顕著な者並びに協会及び業界に対する功績顕著な者を表彰する「第62回(平成19年度)日本セラミックス協会賞」の各賞の表彰式が5月23日(金)東海大学交友会館にて挙行政され、当研究所 安井 克幸 所長が研究テーマ「陶磁器の機能性付与に関する技術開発」の長年の業績により、日本セラミックス協会 功績賞 を受賞しました。